

知ってほしい、今どきの火葬場

戦後、各自治体で整備が進められた火葬場ですが、多くの自治体で今、施設の建て替えが進められています。

市でも老朽化した高山市営火葬場の改築に向け、施設の規模や内容、位置などについて検討を進めています。

火葬場という施設は昔からマイナスイメージが大きく、地元で建設することに抵抗を持つ方も少なくありません。

しかし現在、建て替えが進められている全国の自治体では、火葬場本来の目的である「大切な人を見送る最後の場所」であることや、技術の進歩により「環境や衛生面ではとんど負荷がない」ことを理解いただき、新火葬場建設に積極的に協力いただいている場合も多くなっています。

市でも今回の火葬場建設にあたり、火葬場の現状を知っていただき、新しい火葬場への理解を深めていただくた

め、市民説明会を開催します（事前申込不要・直接ご来場ください）。

また、市では新しい火葬場への意見や提案を募集します。候補地の提案や要望、現在の施設に対する感想など、どのようなことでもかまいま

市民説明会（事前申込不要、直接ご来場ください）

新火葬場の建設予定地に関する説明会ではございません

期 日	時 間	会 場
9月 1日(土)	午後 7:30 ~	市役所地下市民ホール
9月 3日(月)	午後 7:30 ~	丹生川支所
9月 5日(水)	午後 7:30 ~	上宝支所
9月 6日(木)	午後 7:30 ~	奥飛驒総合文化センター
9月 7日(金)	午前10:00 ~	荘川支所
9月 7日(金)	午後 7:30 ~	清見支所
9月10日(月)	午後 1:30 ~	久々野支所
9月10日(月)	午後 7:30 ~	朝日支所
9月12日(水)	午後 1:30 ~	一之宮支所
9月12日(水)	午後 7:30 ~	高根支所
9月13日(木)	午後 7:30 ~	国府支所

せんのでお寄せください。
応募方法 ● 市民課窓口 ● TEL

市民課
 ☎ 35-3137
 FAX 35-3164
 Mail: shimin@city.takayama.lg.jp

対象者にご案内を送付します

不活化ポリオワクチンの接種

ポリオの定期予防接種が、今月から生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに切り替わります。

対象者には予診票と説明書、接種可能な医療機関一覧を送付しますので、医療機関に予約の上接種してください。

対象者 ● 生後3月から90月（7歳6月）未満で、生ポリオワクチンを2回受けていない方

料 金 ● 無料（市が負担） ※期限が過ぎたら自費です

持ち物 ● 送付された予診票（白色）、母子健康手帳（これまでの生ポリオ予診票は使用できません）

不活化ポリオワクチンの変更点

- 皮下注射で4回接種が必要です。
 - 初回接種は3回です。生後3月から12月の間に受けましょう。
 - 通年接種が可能です。
- ※厚生労働省のホームページでも案内しています

ご希望の方は早めに申請を

子宮頸がん予防ワクチン接種費用を助成

市では、子宮頸がん予防接種費用を助成しています。

- 子宮頸がん予防ワクチンは3回の接種が必要です。3回目の接種は初回接種から6カ月後になります。
- 高校1年相当の方が助成対象期間中に3回接種するためには、9月末までに初回接種を行う必要があります。
- 標準的な接種開始は中学1年生です。接種希望者はお早めに申請をしてください。

申請方法 ● 健康推進課または各支所地域振興課で申請（支所の場合は予診票は後日郵送）

持 ち 物 ● 母子健康手帳、福祉医療費受給者証（高校1年相当の方は健康保険証）

接種方法 ● 予診票受領後、各自で医療機関に予約し接種（接種可能な医療機関は申請時に案内します）

- ※副反応など詳しくはお気軽にお問い合わせください。
- ※法律に義務づけられたものでなく、接種対象者と保護者のご希望による任意接種です。